

広報 にいかっぷ

2026

9

No 713



水しぶきいっぱい 泳ぎへの一歩

1年生のジュニア水泳教室

ふるさと祭り

7月18日・19日の2日間、「第30回にいかっぷふるさと祭り」が開催されました。今年は天候に恵まれず、18日の宵宮祭では多くの行事が中止となりました。また、19日は風がさらに強まる予想から、歌謡ショー以外の行事を中止しました。安全を最優先に判断しながら実施した2日間。会場にお越しいただいた皆さん、出演や運営に携わっていただいた皆さんに感謝申し上げます。

■ 宵宮祭（7月18日）



向井成一郎さん

■ 本祭り（7月19日）



松浦航大さん



寺島絵里佳さん



森の妖精やまちゃんさん



レ・コード館には
全国から寄せられた
約100万枚のレコードが
收藏されています。
その価値をより多くの人に届け、
未来へつなぐために、
地域おこし協力隊の南秀瞭隊員が
東京大学の学生や教授と共に、
データ登録システムの構築や
情報発信の環境整備を
進めています。

■ この取り組みで目指すこと

膨大な資料を有効活用するためには、館内で管理しているレコード情報の活用や、未登録レコードのデータベース化が課題となっていました。そこで、次の2つの取り組みを進めています。

① レ・コード館の魅力を発信



現在あるレコード情報を活用し、レコードファンが一度は訪れたいレ・コード館の魅力を広く発信します。

② レコードを活かした人の交流



レコードをきっかけに新たな交流を生み出すとともに、地域の誇りとなる施設を目指します。

これまでの取り組み

① 入力済みデータを活用する仕組みを構築



現在、レ・コード館では約53万枚分のデータ入力が完了しています。この入力済みデータを「Discogs」（音楽データベースサイト）に情報登録できるようにプログラムを開発しました。

② SNSによる情報発信のスタート



X



Instagram

レ・コード館公式SNSとして、「X」と「Instagram」を新たに加え、情報発信する取り組みを強化しました。

これからの取り組み

① 所蔵レコードの情報公開



「Discogs」（音楽データベースサイト）へ情報登録に向けて、運用方法やルールづくりをレ・コード館職員と調整しています。

② 未入力レコードの入力作業効率化



未登録レコード入力作業の効率化を図るため、レコード番号を活用したデータ登録プログラムを開発しています。

■ 南隊員ってどんな人？



南 秀瞭隊員

南隊員は競馬のほか、クラシック音楽やレコード文化にも深い関心があり、昨年の東京大学体験活動プログラムに参加しています。体験活動で高いポテンシャルを持つ新冠町の魅力と、さらに発展が可能と感じ、東京大学を休学して本年4月から地域おこし協力隊として着任しました。

南隊員の主な活動内容

- ① レ・コード館の利活用事業
- ② 東京大学体感活動プログラムの企画
- ③ 軽種馬観光の促進

東京大学体験活動プログラムを現在実施中！

8月から東京大学の学生を受け入れ、3つのプログラムで体験活動（フィールドワーク）を実施しています。活動は新冠町を拠点として行われ、地域課題の分析や産業・観光の職場体験、交流など多様な取り組みを進めています。

- 体験活動① 期間：8月10日（月）から8月14日（金）
- 体験活動② 期間：8月29日（土）から9月2日（水）
- 体験活動③ 期間：9月1日（火）から9月15日（火）

※体験活動の参加対象になる学生は、プログラムによって異なります。

西泊津3遺跡で発掘体験

土器や石製ナイフが出土



7月7日、教育委員会は字西泊津の「西泊津3遺跡」で、新冠小学校6年生を対象とした遺跡発掘体験を行いました。児童たちは埋蔵文化財センター職員の説明を受けた後、発掘作業に挑戦しました。発掘作業では、数多くの土器のかげらのほか、珍しい石製のナイフも出土しました。見つけた遺物を関係者に確認してもらい、本物と分かると児童たちは喜んでいました。

やさしい日本語で交流

日本語サポーター養成講座を開催



7月12日、教育委員会はレコード館で生涯学習講座「日本語サポーター養成講座」を開催し、外国人5人を含む16人が参加しました。講師に北海道日本語センター職員を招き、日本人参加者は「やさしい日本語」を学び、外国人参加者は日本語の読み書きを学びました。後半は日本語で交流し、終了時間を過ぎても会話が途切れませんでした。

身近な物をアートに

児童が「見立て」に挑戦



7月17日、町民センターで放課後子ども教室特別事業「加賀城さんとアートを探そう」が開催され、児童53名が身近な物を別のものに見立てる活動に挑戦しました。講師は、令和5年度の小学校統合に向けた学校交流事業で講師を務めたアーティストの加賀城匡貴さんです。この学校交流事業をきっかけに保護者有志で発足した「にいかつぶ舞台創造体験事業実行委員会」が主催しました。児童は館内をくまなく歩き、自分だけの見立て作品を考えました。活動を通して、身近な物を新たな視点で捉える楽しさに触れました。

全道大会に向けて

町長に決意表明



7月22日、中体連全道大会に出場する新冠中学校の生徒13人が山本町長を表敬訪問しました。今年度は陸上競技、男女バレーボール、バドミントンの4種目に出場します。陸上競技に出場する2人が「町の代表として最後まであきらめず頑張ります」と抱負を述べ、生徒たちは7月27日から順次開催される全道大会での健闘を誓いました。

最後となる戦没者追悼式

平和への願いを新たに



7月23日、本町多目的交流センターで「新冠町戦没者追悼式」が行われ、遺族や来賓など16人が参列しました。追悼式は、町遺族会解散後も町が主催してきましたが、遺族の高齢化などで参列が難しくなったことから、追悼式は今年度で終了となります。山本町長は式辞で「二度と戦争を繰り返さないことを誓う」と述べ、恒久平和への願いを新たにしました。



藤本夕雅さん 須田侑成さん

インターハイ3位入賞

7月22日から静岡県で開催された全日本高等学校馬術競技大会(団体)で、静内高校馬術部の藤本夕雅さんと須田侑成さんが、北星学園女子中学高等学校の川原夏帆さんとの連合チームで3位に入賞しました。

2人は初戦から順調に勝ち上がり、準決勝では僅差で惜しくも敗れましたが、3位入賞を果たしました。

7月27日に役場を訪れた2人は、山本町長へ結果を報告し、「満足できる結果だった」と大会を振り返りました。2人からの報告を受けた山本町長は、全国大会での健闘をたたえました。



ジュニア水泳教室を開催 小学1年生が水泳に挑戦

教育委員会は小学1年生を対象としたジュニア水泳教室を7月2日から16日まで5回開催し、22人が参加しました。教室では、水に慣れる練習から始め、一人ひとりが目標を決めて練習に励み、それぞれの目標に向かいました。また、上級班ではクロールにも挑戦しました。



親子で料理に挑戦 食について楽しく学ぶ

7月4日、新冠小学校で町保健福祉課主催の親子料理教室が開催され、11組24人が参加しました。町の管理栄養士や新冠小学校栄養教諭の指導を受けながら、カラフルチンジャオロース、コールスロー、やわらか牛乳プリンの3品を調理し、親子で食について学びました。



百歳おめでとうございます 長寿と末永い健康を祈念

恵寿荘で生活する原麗子さんが7月8日に100歳の誕生日を迎えました。同日、恵寿荘でお祝いが行われ、町長から長寿祝い金が贈られました。ご家族や入所者が見守る中、町長がお祝いの言葉を贈り、原さんの長寿と末永い健康を祈念しました。



地域貢献活動を継続 日高信用金庫が備品などを寄贈

7月8日、日高信用金庫から社会福祉事業として、老人ホーム恵寿荘に5万円相当の機能訓練備品が寄贈されました。寄贈品は利用者の機能訓練などに活用します。同金庫は各種地域貢献活動に取り組んでおり、8月5日には信金文庫事業として図書プラザへ5万円相当の図書が寄贈されました。



ピーマンはどう育つ？ 3年生がピーマン農家を見学

7月13日、新冠小学校3年生が授業の一環で字古岸のみいやん農園を見学しました。ピーマンを栽培するビニルハウスで、実の付き方や栽培方法について学び、1日に収穫できる量などについて質問しながら、ピーマンが生産される過程への理解を深めました。



日高リトルシニア所属4人が 東日本選抜野球大会へ出場

7月31日、日高リトルシニアに所属する新冠中学校の奥山翔太さん、山本一颯さん、川村翔真さん、徳田琉唯さんが役場を訪れ、札幌市で行われる第15回日本リトルシニア東日本選抜野球大会への出場を山本町長に報告しました。4人は大会への意気込みを語り、町長は4人を激励しました。

9月10日～
9月16日は
自殺予防週間
です

保健福祉課 健康推進係からのお知らせ

にいかっふ健康通信 『ストレスとの付き合い方』

日本では、毎年9月10日の「世界自殺予防デー」から始まる1週間(9月10日～16日)を「自殺予防週間」と定めています。「自殺予防週間」には、正しい知識の普及や相談窓口の周知など、集中的な啓発活動が実施されます。そこで、今回の健康通信では、心の健康にも大きな影響を与える“ストレス”に関する内容をお届けします。

ストレスのサイン

ストレスによる反応は、こころやからだ、行動に表れるとされています。

こころ



- ・イライラしやすい
- ・急に涙が出る
- ・好きなことにも集中できない
- ・何でも否定的に考えてしまう

からだ



- ・だるい、疲れている
- ・食欲がない、食べすぎる
- ・頭痛、めまい、吐き気がある
- ・寝つきが悪く、眠りが浅い

行 動



- ・人と関わるのが面倒になる
- ・自分を傷つけたくなる
- ・言葉遣いが乱暴になる
- ・忘れ物やミスが増えた

上記のようなサインが、急に強く表れる、2週間以上続くような場合には、注意が必要です。

ストレスへの対処法

自分なりの対処法が多いほど、ストレスを上手に和らげることができます。

深呼吸をする



呼吸は「ちゃんと吐く」ことがポイント。おなかのへこみ・膨らみを意識して、呼吸しましょう。

今の気持ちを 書きだしてみる



実際に手を動かして、悩みを文字やイラストなどで、頭の外に出してみましょ

音楽を聞く、歌う



アップテンポの音楽、優しくスローな音楽など、その時の気分に合わせた選曲が良いです。

軽い運動をする



運動には、気分の発散や、リラックスなどの効果があります。まずは1日20分を目安に取り組んでみましょう。

悩んだ時の相談先

厚生労働省は、「まもろうよこころ」や「こころの耳」、「こころもメンテしよう」などの関連サイトを開設しており、自分のできる具体的な対処法や相談窓口などを紹介しています。電話やSNS、匿名で利用可能な相談窓口もあります。

1人で抱え込むと、気づかないうちに心身が疲れきってしまうことがあります。ストレスのサインが長く続く場合には、無理せず専門機関への相談を検討しましょう。

新冠町でも、電話や来所、訪問での相談に対応しています。こころやからだの健康についてなど、話したい、聞きたいことがあれば、お気軽にご相談ください。



今回は保健師 丸谷が健康通信を書きました。

●問い合わせ先
保健福祉課保健福祉グループ健康推進係
☎ 0146・47・2113

役場からのお知らせ

— Niikappu Town Office Information —

新冠町農業委員の紹介

新冠町農業委員の任期満了に伴い、新たに農業委員に任命された11名を紹介します。

任期は、令和8年7月20日から令和11年7月19日までの3年間です。

7月22日には、山本町長から新委員へ辞令が交付され、引き続き、任命後初となる総会が開催されました。総会では、会長に飛渡清一さん、会長職務代理者に鎌田直樹さんが選任されました。



飛渡清一委員
【担当地区】
全地域



鎌田直樹委員
【担当地区】
共栄・東川
新和・美宇
太陽・里平



泉澤敬治委員
【担当地区】
緑丘・古岸
明和・新栄・若園
泉・岩清水



梶川憲一委員
【担当地区】
大富・万世
明和・新栄・若園
泉・岩清水



橋本浩委員
【担当地区】
東泊津・西泊津
大富・万世
節婦町・大狩部



前田晃委員
【担当地区】
市街地・高江
東泊津・西泊津
朝日・節婦町・大狩部



清水秀人委員
【担当地区】
緑丘・古岸
明和・新栄・若園
泉・岩清水



山本将之委員
【担当地区】
共栄・東川
新和・美宇
太陽・里平



村田康彰委員
【担当地区】
市街地・高江
東泊津・西泊津
朝日・節婦町・大狩部



庄野照彦委員
【担当地区】
共栄・東川
新和・美宇
太陽・里平



佐々木碧委員
【担当地区】
市街地・高江
朝日・大富・万世
緑丘・古岸

●問い合わせ先
農業委員会事務局
☎ 0146・47・2472

健康カレンダー

(お問い合わせ先：保健福祉課 ☎ 0146・47・2113)

月 日	時 間	事業名	場 所
9月 9日(水)	19:00～20:30	からだリセット講座	レ・コード館
15日(火)	15:00～16:30	フッ素塗布	保健センター
24日(木)	受付時間 午前 8:25～ 午後 12:55～	脳のMRI検診 ※26日(土)は午前のみ	保健センター
25日(金)			
26日(土)			
29日(火)	受付 10:00～ 受付 13:00～	4・7・12カ月児健康診査 1歳6カ月・3歳児健康診査	保健センター
30日(水)	19:00～20:30	からだリセット講座	レ・コード館

事業の詳細は、対象者への個別案内などでお知らせします。

ご寄附ありがとうございました。(敬称略)

●老人ホーム「恵寿荘」で役立ててと
☆長谷川 照男

(大根27.3kg、白菜2玉、きゅうり2.4kg)

☆藤原 まさ子 (古布1袋)

☆木村 千鶴子 (古布1袋)

☆ボランティアグループちょぼら

(カット布4袋)

☆ボランティアグループあゆみ

(カット布17束)

新冠町社会福祉協議会へ

●福祉事業に役立ててと

☆匿名 (古布2袋)

9月25日(金) 献 血 にご協力ください

受付会場 10:00～11:30 新冠町農協前
時 間 13:00～16:00 新冠町役場前

移動献血車「ひまわり号」が来町します。
400mL 献血にご協力をお願いします。

●問い合わせ先：町民生活課 ☎ 0146・47・2112

主管：新冠町献血推進協議会 後援：新冠町・日本赤十字社北海道支部日高地区新冠分区分 協賛：新冠ライオンズクラブ

お知らせコーナー

令和8年熊本地震 義援金の受け付け

令和8年熊本地震で被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。皆さまの温かいご協力をお願いします。

○日本赤十字社への義援金
・受付場所 新冠町役場町民生活課

町民生活課に募金箱を設置しています。お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて被災地へ届けられます。受付期間は10月30日まで（予定）です。

※寄附受領証が必要な方は、町民生活課職員へお申し出ください。

●お問い合わせ先

日本赤十字社北海道支部新冠分
区（新冠町役場町民生活課内）
☎0146・47・2112

○赤い羽根共同募金への義援金
・受付場所 新冠町社会福祉協議会

新冠町社会福祉協議会窓口で義援金を受け付けています。お預かりした義援金は、赤い羽根

共同募金を通じて被災地へ届けられます。受付期間は10月30日まで（予定）です。

●お問い合わせ先

新冠町共同募金委員会
（新冠町社会福祉協議会内）
☎0146・47・2130

『こどもの人権相談』 強化週間のお知らせ

法務局では、こどもの人権についての専用相談電話「こどもの人権110番」を設置しています。いじめや虐待など、こどもの人権に関する悩みをご相談ください。

なお、8月28日（金）から9月3日（木）までは、『全国一斉「こどもの人権相談」強化週間』です。期間中は、平日の受付時間を延長して、土日も対応します。

○強化週間中の受付時間

・平日 8時30分～19時00分
・休日 10時00分～17時00分
○通常の受付時間
・平日 8時30分～17時15分

●お問い合わせ先

こどもの人権110番
☎0120・007・110

低濃度PCB廃棄物は 令和8年度中に処分を

平成5年（1993年）頃までに製造された電気機器には、PCBが含まれている可能性があります。

お手持ちの電気機器について、銘板（メーカーや製造年などの表示）を確認し、PCBが使用されている疑いのある機器がないか、必ずご確認ください。

PCB使用製品が見つかった場合は、日高振興局環境生活課へご連絡の上、処分期限までに適正に処分してください。
なお、環境省では中小企業等を対象とした助成金事業（※要事前申請）を実施していますので、ぜひご利用ください。



低濃度PCB助成金情報サイト

●お問い合わせ先

日高振興局環境生活課
☎0146・22・9253

『土木学会全国大会』 開催のお知らせ

8月31日（月）から9月4日（金）に札幌市内（札幌市教育文化会館・北海学園大学（豊平キャンパス）・北海商科大学）で開催されます。

『インフラを市民の手に、共創が拓くインフラの未来』をテーマに、さまざまな催しがありますので、ぜひ、お越しください。



令和8年度土木学会全国大会ホームページ

●お問い合わせ先

公益社団法人 土木学会北海道支部（実行委員会事務局）
☎011・261・7742

「救急の日」および 「救急医療週間」

毎年9月9日は「救急の日」、また、救急の日を含む1週間（日曜日から土曜日）は「救急医療週間」です。

この期間は、救急医療や救急業務について理解を深めていただくことを目的としています。いざというときに備えて、応

急手当の知識を身につけるとともに、救急車の適正な利用について、この機会に改めて考えてみましょう。

●お問い合わせ先

新冠町保健福祉課健康推進係
☎0146・47・2113

新冠川上流ダムからの 放流時のお知らせ

ほくでんは、新冠川上流の岩清水ダムから河川に放流する場合、川の中や近くにいる人に対し、スピーカーから「上流ダムからの放流開始と安全な場所への移動」についてお知らせします。ダム放流のお知らせを聞いたときは、直ちに安全な場所にお移り願います。

また、岩清水発電所では、出

力の変更に伴い、発電に使う河川水の量を増減することがあります。それに伴い河川の水位も増減しますので、川の中や川の近くに行かれる際はご注意ください。

●お問い合わせ先

ほくでん静内水力センター土木課
☎0146・42・0429

日高弁護士相談センター

相談は予約制です。
相談を希望される方はお電話ください。

○センター開設日

8月～31日（月）
9月～2日（水）・7日（月）
9日（水）・14日（月）
16日（水）・28日（月）

30日（水）

○相談時間 13時～15時

○予約受付 平日10時～16時

●ご予約・お問い合わせ先
ひだか弁護士相談センター
☎0146・42・8373

平和を、仕事にする。

陸海空自衛官募集

札幌地本キャラクター モコ

自衛隊札幌地方協力本部 静内分駐所
☎0146-44-2855

防災情報をスマホで受信！

新冠町防災メール・LINE

気象や避難などの情報を、文字でいち早くお届けします。

LINEにも対応！

配信する情報
気象警報 避難情報 津波情報 熊目警報情報

登録はかんたん！どちらか好きな方法で登録できます

LINEで登録
メールで登録

あなたのQRコードから友達を追加するだけ！
t-nikappu-town@sg.jp

フィーチャーフォン（ガラケー）をご利用の方へ
一部の機種はご利用いただけない場合があります。詳しくは宛先ホームページをご覧ください。

問い合わせ先 新冠町役場 総務課総務グループ防災係 ☎47-2111

すぐに伺います！

※福祉用具レンタル・販売
・歩行器・つえ・車いす・ベット 介護用品
※住宅改修 ・手すり取付・段差解消など

福祉用具専門相談員のいる店

新冠町北星町18-9
(有) 西村金物店
☎01464-47-3122

ケイセイマサキ建設

建設業を通じて地域に夢を与える

新冠町大狩部98-1
T 0146-45-5003 F 47-6005

まちを支える仕事、のぞいてみませんか？

あなたの町のカー & ライフサポーター!!

BRIDGESTONE カーケア & タイヤショップ
SUZUKI ARENA スズキアリーナ新冠
新冠郡新冠町中央町5-28 TEL. (47)-2820

ココロも満タンに
コスモ石油
新和SS (47)-5011 新冠SS (47)-3830

株式会社 伊藤商会

あなたの悩みに

完全無料

面談電話

コタエを出します

相談予約ダイヤル **0146-42-8373**
平日 10:00～16:00(12:00～13:00を除く)

札幌弁護士会 ひだか弁護士相談センター

フイタルフラワー スタンド花 アレンジメント

フラワーつつみ

TEL 0146-47-4878
FAX 0146-47-4879

新冠町字東町 19-18

ひだか総合法律事務所

弁護士 原 英士（札幌弁護士会所属）
弁護士 原 万里子（札幌弁護士会所属）

新ひだか町静内御幸町3-1-78-2F

相談予約 **0146-43-1206**
～ ご遠慮なくご相談ください ～
平日10:00～18:00 (12:00～13:00を除く)

葬儀一式 24時間受付
新冠セレモニーハウス

新冠葬祭

☎ (0146) 49-2044 FAX (0146) 49-2045
新冠郡新冠町字西泊津1-6

OA・文具・家具・カーテン

株式会社 **リバティ はしもと**
Liberty Hashimoto

TEL(45)-7021 FAX(45)-7022
新冠町字北星町2-61(役場の目の前)

Dining Salon **えましあ**

・ランチ
火曜日から土曜日
(11:00～14:00)

～お知らせ～

8/8よりメニューをリニューアルしました。
毎週火～金は「本日のめぐみ膳」
土曜日は「にいかっぷおうちしあわせビュッフェ」
となり、ビュッフェが復活しました！！
皆さまのお越しをお待ちしています。

季節労働者 技能講習

の皆さま
受講しませんか？
車両系建設機械（整地等）、
小型移動式クレーン等を
無料で受講できます。 ※原則1人1講習、先着順

お問い合わせ 新ひだか町まちづくり推進課内・新冠町企画課内
日高中部通年雇用促進協議会
☎ 0146・49・0293(直通)

**新冠町公式 facebookでは
まちの話題をリアルタイムで
お届けしています。**

QRコードを読み取ってぜひご覧ください



夜間開館のお知らせ

毎週水曜日は、夜間開館日です。
夜8時まで開館しています。

アニマル号（移動図書館車）運行日程

9月10日	10:05～11:20	新冠小学校
	11:20～11:35	おうの郷
	12:00～12:15	子ども発達支援センター
16日	12:50～13:15	認定こども園ド・レ・ミ
	15:00～15:30	新冠小学校
	15:35～16:00	町民センター前（児童館）
30日	10:40～10:50	太陽簡易郵便局
	15:00～15:30	新冠小学校
	16:00～16:25	認定こども園ド・レ・ミ
	16:35～16:55	町民センター前（児童館）

※状況により運行が変更・中止となる場合があります

びっくり箱のおはなし会

定例読み聞かせ（毎月第4土曜日開催）

9月26日（土）10:30～

赤ちゃんの絵本の読み聞かせ（毎月第4水曜日開催）

9月23日（水・祝）10:30～

主催 読み聞かせの会「びっくり箱」
場所 図書プラザ おはなしのへや

東野圭吾さん追悼展示

数々の名作を出版され幅広い年代に親しまれていた小説家東野圭吾さんが惜しまれながら7月に逝去されました。『容疑者Xの献身』、『秘密』など、映画やドラマに映像化された作品でも知られる東野さんの作品を集めた展示を行っています。

今一度作品をご覧いただき、東野さんの世界観に浸っていただければと思います。最新作『永遠の記憶』も絶賛予約受付中です。

●問い合わせ先 レ・コード館図書プラザ ☎ 0146・45・7777

今月の一冊



「プレゼント」

伊坂幸太郎 他 著／新潮社

伊坂幸太郎、江國香織、恩田陸、梨木香歩、町田そのこ、宮部みゆき、米澤穂信。7人の作家が「夏」をテーマに書き下ろした。驚きと切なさ、怖さと美しさ、何よりとびきりの面白さを詰め込んだ、これまで小説を愛してくてくれた人、これから小説の世界に一步踏み出す人へ贈るプレゼントとなる一冊。

新着ガイド

戦国きょうだいの日本史	福田 智弘
うきうき思いつきひとり遠足	たかぎ なおこ
13歳からの戦争学	小川和久
空き家で暮らす	石川 理恵
こどもを支える地域づくり入門	新谷 龍太郎
恐竜とぼく	小林 快次
鼻炎のリセット法	木村 至信
パラコード NEW STYLE BOOK	メルヘンアートスタジオ
すでい！骨膜ダイエット	うちだ ゆうじ
岩崎ファームが教える野菜の食べ方	岩崎ファーム
川がつくった川、人がつくった川	大熊 孝
ねことじいちゃん12	ねこまき
こうやって、僕は戦い続けてきた。	菊池 雄星
こつこつ、オムレツ	太田 忠司
多類婚姻譚	風良 ゆう
明鏡（東京湾臨海署安積班）	今野 敏
虚空蔵の峯	飯嶋 和一
自分らしく生きるということ	曾野 綾子

図書プラザでの避暑対策

各地で猛暑が続く40℃をこえる地域も報道されておりますが、図書プラザではクーリングシェルター（暑さをしのぐ場所）としてもご利用いただけます。体を冷ます、休めることで体力が回復し行動がスムーズになります。熱中症予防にぜひご利用ください。

また、日差しが弱まる時間帯は中庭でお花を見ながらの読書もオススメです。

たくさんのご来館、お待ちしております。

みんなの広場

ぼくとわたしの

夢

新冠小学校
6年生です



ぼくは、プロ野球選手になってホームランを5本は必ず打ちたいです。理由は、みんなに笑顔を届けたいからです。

坂本 大知



私の将来の夢は決まっていますが、これから見つかった時のために勉強をがんばります。

小守 ひすい



僕の将来の夢はプロ野球選手です。もし、なれなくても大好きな野球を続けていきたいです。

佐藤 琉羽来



ぼくの将来の夢は、消防士です。従兄弟が消防士なのでぼくもなりたいです。

柴田 希惟



ふるさと探究 第24回

『浜高江と山高江』

高齢の方と話をすると浜高江^{はまたかえ}と山高江^{やまたかえ}という言葉聞きま^す。浜高江には市街地域、山高江は高江地域に相当します。高江の地名を年代的に整理すると明治14年（一八八二）は新冠郡高江村（新冠郡各村戸長役場当時）↓明治22年（一八八九）は新冠郡高江村（高江村外十カ村戸長役場当時）↓大正12年（一九二三）は新冠郡新冠村大字高江村（二級町村制）↓昭和29年（一九五四）は新冠郡新冠村字新冠と字高江に分割（字名改正）しています。

『新冠村勢要覧』の昭和6（11年）の集落別人口には浜高江と山高江が見られます。昭和10年（一九三五）の浜高江には67戸・435人（男278・女157）、山高江には47戸・305人（男164・女141）と記されています。昭和16年（一九四一）になると戦時体制が強化、内務省訓令により浜高江と山高江は各3班に分けられています。

いつから浜・山高江と呼称されたのかは不明です。高江村は広く、人口も多いので行政的にも新冠川を境として集落を分ける必要があったのではないかと思います。（乾 芳宏）



『昭和初期の地図』
山高江が記されています。
当時の国道は、海岸付近を通っていました。



新冠百話

第九十二話 「環境破壊と海岸浸食」

(要約文)

昔的新冠海岸線には至るところに砂山があり、自然の防波堤を築いていた。初夏にはハマナスが咲き、ポーフ（ハマボウフウ）が早春から七月頃まで採取でき、食卓にのぼっていた。

西風が吹くと、一夜にして岸に海砂利が何万立方メートルも堆積（たいせき）した。当時の農家は副業として、この砂利を保道車（タイヤの付いた荷馬車）で何十台分も荷揚げしたものだだったが、それも遠い昔話となってしまった。

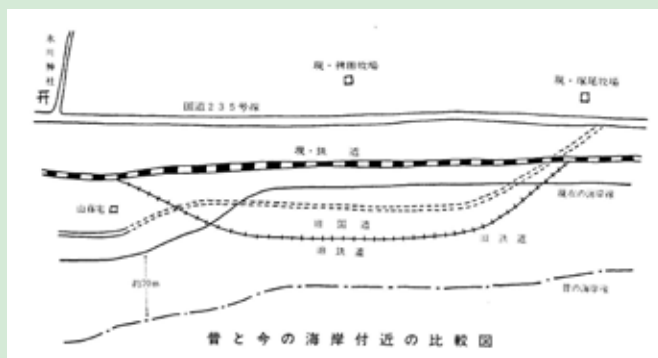
戦後の復旧のため、建築資材として砂利のみならず砂山の砂を採り尽くしたことで、昭和三十年頃から海岸浸食が日に日に酷くなっていった。さらに山や河川の整備に伴い、海への土砂の流出が減ったことが、浸食に拍車をかけたと言えるだろう。

昭和三十五年頃には新冠海岸に防潮堤を築き、外側にテトラポットが投入されたが、それでも砂浜は失われていった。

思えば、昭和十年の高波により新冠

静内間の陸地が喪失した時から、海岸浸食の兆候は表れていた。この時すでに、高波の影響を受け易くなっていたのではない。ウラリの海岸から現在の本町の前浜が浸食されてしまったのも、砂利の大量採取、つまり環境破壊の報いではないだろうか。

また節婦にも、かつては線路のある所から数百メートルの砂浜が広がっており、海産物の干場があり、一大漁業地として活気があった。現在は跡形もなく、当時の記録もほとんど残っていない。



『ふるさとの自然と昔話』（昭和63年）より
山藤利雄氏作の略図

秋の交通安全運動が実施されます（9/21（月）～9/30（水））

- 9月30日は交通事故死ゼロを目指す日です
- 「ハンドサインでストップ運動」で事故防止
- 飲酒運転の根絶
- 薄暮時間帯における事故に注意

静内警察署

火災・救急出動状況（ ）かっこ内は前年同期

区分	火災件数	救急件数	災害出動件数
7月	0件（0件）	39件（30件）	2件（1件）
8年1～7月	0件（0件）	222件（184件）	13件（7件）

交通事故発生状況（ ）かっこ内は前年同期

区分	発生件数	死者	傷者
7月	0件（0件）	0人（0人）	0人（0人）
8年1～7月	1件（2件）	0人（0人）	1人（2人）

人のうごき

（令和8年7月末現在）

人口	4,898人	（前月比 △ 9人）
男	2,511人	（前月比 △ 4人）
女	2,387人	（前月比 △ 5人）
世帯	2,831世帯	（前月比 + 2世帯）

戸籍の窓

7月6日～8月5日までの届出分（敬称略）

●おくやみ申し上げます

山岡マサエ	99歳	北星町
陰光好	83歳	緑丘
小泉康	91歳	朝日
澤田和美	92歳	北星町
今野活博	79歳	東泊津

☆広報に掲載してほしい方は届出のとき、町民生活課町民生活グループ住民係へお申し出ください。

●お問い合わせ先

町民生活課町民生活グループ住民係
☎ 0146・47・2112

町公式ホームページ 町公式フェイスブック

